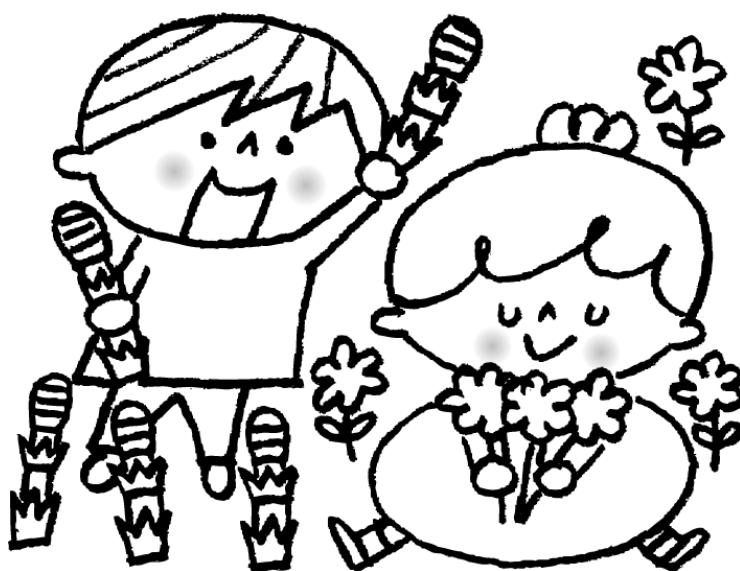


わたっ子 ほいくえん 入園のしおり



わたっ子保育園

★ 保育方針

笑顔いっぱい、心も体もすくすく育つ子ども

五感をひらく保育 ～みて、きいて、ふれて、かいで、あじわって～の実体験をしよう～

★ 保育内容

- ・自然との触れ合いや体験を通して、季節感を感じる豊かな心をはぐくむ。
- ・様々な人との出会い、触れ合いの中で、自分を大切にし、また他の人も大切にしようとする思いやりの心をはぐくむ。
- ・個々の発達に応じて、日常生活に必要な基礎的生活習慣を養う。
- ・十分に遊びこめる環境づくりを心がけ、子どもの興味・関心を広げる。
- ・温かい雰囲気の中で、子どもも保護者も安心できるかかわりを大切にする。

★ 保育時間

- ・通常保育 月曜日～土曜日（祝日含む） 7:45～18:00
- ・延長保育 18:00～20:00
- ・休園日 日曜日、年末年始4日間（12月29日～1月3日※内2日間希望保育）

★ 保育料

1) 基本保育料

0歳 1人1か月当り 30,000円（1歳を迎える月も同額になります）

1～6歳 1人1か月当り 20,000円

※同一世帯から2名以上保育する場合、1名を除く他のお子様は1か月あたり10,000円減額されます。

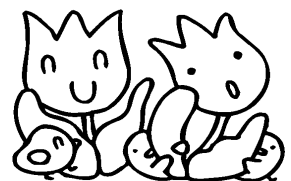
※1か月のうち、利用回数が5回以内の場合は、日割り計算した額となります。

★ 延長保育料

18:00～19:00 150円

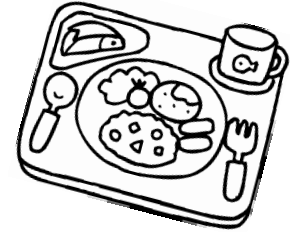
18:00～20:00 300円

※ 基本保育料に利用した分、加算されます。



☆ 給食費

	給食
昼食のみ	150 円（おやつ含）
昼食・夕食	300 円（おやつ含）



- ※ 夕食利用は、勤務の方のみに限らせていただきます。
- ※ 基本保育料に利用した分、加算されます。

☆ 保育料等の支払いについて

- ・基本保育料、延長保育料、給食費は翌月の給料から天引きさせていただきます。

☆ 年間行事予定

4 月	お花見おさんぽ
5 月	こどもの日集会 園外保育
6 月	内科・歯科健診
7 月	水あそび ● たなばた集会
8 月	●
9 月	わたつみ苑敬老会 おいも掘り
10 月	お祭り 園外保育・ハロウィーン
11 月	内科・歯科健診 わたつみ苑交流会
12 月	イルミネーション点灯式音楽会 クリスマス会
1 月	伝承あそび
2 月	節分集会
3 月	ひなまつり集会 修了式

<その他>

- 毎月、お誕生会、身体計測、避難訓練を行っています。

食事について

○ 離乳食前のお子様は・・・

保育園にお母さんが母乳を飲ませにくることができません。ミルクに慣れておいてください。ミルクが飲めないとお腹が空いたまま長時間過ごさなくてはなりません。水分が十分に摂れないと体調不良にもなりやすく、気持ちの面でも不安定になりやすいです。

○ 離乳食とは・・・

おっぱいやミルクを「吸う」だけだった赤ちゃんが、「かむ」ということを身につけ、食事の楽しさを少しずつ実感していく大切な過程です。個人差があるので、焦らず、ゆっくり、ゆったり、進めていきましょう。

★その子の味覚を育てる大切な時期です。家庭でも薄味を進めていきましょう。

★固いものを早く与えないようにしましょう。

丸呑みの癖がつき、「かむ」力が育ちにくくなります。

★離乳食が進まずオッパイだけの場合は、思い切って断乳をお勧めします。時期としては10ヵ月～1才ぐらいが良いと思いますが、これは離乳食を食べる量にもよります。

全く離乳食が進まない子は、10ヶ月頃で断乳すると良いでしょう。



○ 離乳食から幼児食へ

保育園では、離乳食が進むと幼児食へと移行します。幼児食になると、離乳食では使われなかった食材が使われるようになります。これは、子どもの咀嚼の力がついてきたこと、さらにつけることを目的として離乳食とは違う調理法になり、固い物もでてきます。また、様々な食材を味わい、味覚を広げていく事も考えられています。

離乳食から幼児食への移行をスムーズに進めるためにも、園で初めて食べる食材がないよう各家庭の方で少しずつ試しておいてください。

特に子どもによってはアレルギーの出やすい食材があります(例えば、青魚、牛乳、乳製品…)。これらの食材は、必ず試してみて、お子様の様子を把握しておいてください。

○ 水分補給

園では日中の水分補給はお茶になります。

ポカリやイオン水などを飲む子もいると思いますが、虫歯など歯の面から考えても飲み過ぎはよくありません。ジュースも同じです。

普段から水分補給は、お茶やお白湯をお勧めします。



子どもが病気になったら

☆ 1. 家庭で

体温が37.5℃以上や、食欲が無い、不機嫌、ぐったりしている。下痢が頻繁に続く等の症状がある場合は登園できません。

☆ 2. 保育中

上記の様な症状が出た場合は、職場に連絡いたします。できるだけ早くお迎えに来て受診してください。連絡が取れない場合は、こちらから三豊総合病院小児科へ連絡をすることもあります。

☆ 3. 伝染病の場合

水痘、風疹、はしか、耳下腺炎、手足口病、インフルエンザ等、すべての伝染病は医師の登園許可を得て、「意見書」を書いていただいてから登園して下さい。

余病を併発する危険があるとともに、他の子どもに感染するおそれがありますのでよろしくお願ひします。

また、とびひは軽く見がちですが、本人に拡がるだけでなく、他の子どもたちにも感染するので要注意です。ちょっとした虫刺されも消毒し、薬を塗るようにしましょう。

良くならないときは受診しましょう。



☆ 4. 投薬 ～保護者から薬を預かり乳幼児に飲ませることについて～

- ・ 医師、歯科医師、看護師等の免許を有しない者による投薬は禁止されているので、原則として保育園職員が乳幼児に対して薬を服用させることはできません。
- ・ 特例として、保護者の具体的依頼に基づき、医師、薬剤師指導の下であれば、職員が乳幼児に対して次の事ができます。

①皮膚への塗り薬 ②皮膚への湿布の貼付 ③目薬 ④1包化された内用薬の内服
※薬局などで市販されている薬の投薬はできません。

上記のことから、保育園のような集団生活で薬の服用は、誤飲の危険性が考えられます。保護者も職員も「乳幼児に薬を飲ませることの重要性」を再認識する必要があります。

症状や種類によっては、朝晩2回の服用で良い薬もあるので、保護者は1番良い方法を医師に相談して下さい。

以上のことをご理解いただいた上で、保育園での投薬を必要とする場合は、※投薬書に記入して、医師の処方薬(1回分)と一緒に保護者が必ず職員に手渡してください。その際、処方薬自体にもお名前の記入をお願いします。



嘔吐下痢症について



感染性の胃腸炎は、非常に感染力の強い病気です。多くの子ども達が共に生活をしている保育園では、あっという間に感染が広がってしまいます。子どもたちみんなを病気から守るために、保護者の方をお願いしたいことがあります。

- ①家庭で嘔吐や下痢があった場合には、時間や量などを登園時に必ず伝えてください。
- ②嘔吐や下痢が続くような場合には、早めの受診をしましょう。
- ③ご家族が感染性(ウイルス性)胃腸炎にかかった場合にも、保育園に伝えて下さい。
- ④保育園で嘔吐や下痢があり、それが衣服などに付いた場合、集団感染となってしまうことを防ぐために保育園では洗わずにそのまま持ち帰って頂きます(厚生労働省よりでている、「保育所における感染症対策ガイドライン(2012年改訂版)」にも記載されています)。

ご協力、よろしくお願い致します。



病児保育事業について



三豊総合病院では、観音寺市・三豊市の委託により「病児保育事業」を行っています。

病児保育は、子どもの福祉の向上を目的とする、「観音寺市・三豊市病児保育事業」に基づく病気の子どものための保育施設です。子どもが病気・病気の回復期であり、かつ集団で保育すること等が困難な場合に、その子どもを一時的に保育することにより、安心して子育てが出来る環境を整備しています。

病児・病後児保育室「わたっ子保育園」

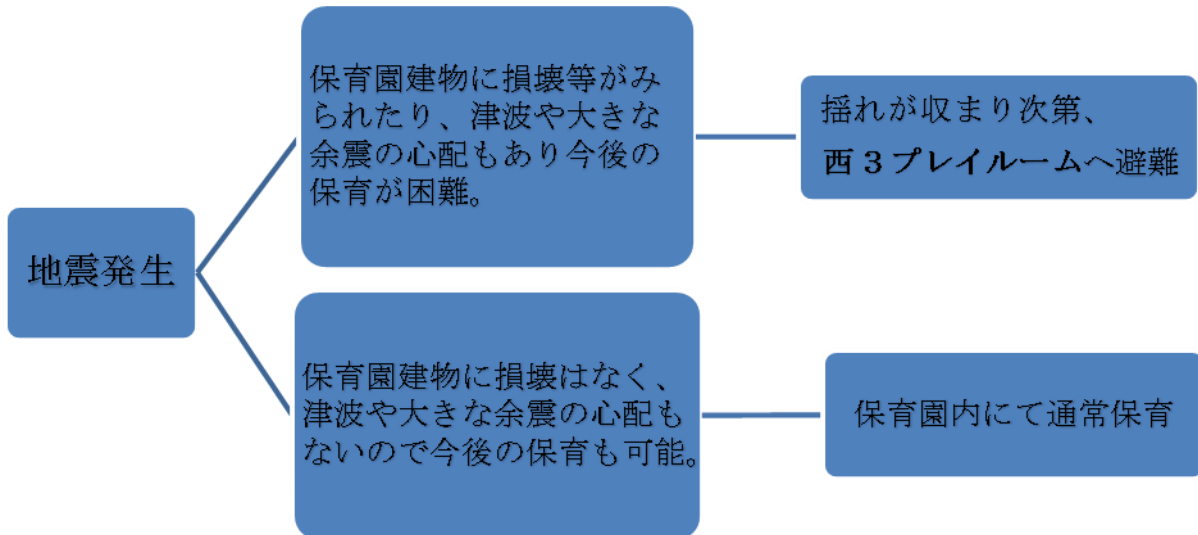
電話番号：0875-52-6620（電話受付 平日7:45～18:30）

開園時間：8:30～17:30(土・日・祝日・年末年始・三豊総合病院休診日は休園)

※院内保育園「わたっ子保育園」とは別事業となりますので、病児保育利用の際は必ず病児保育専用の電話に、連絡をお願いします(0875-52-6620)。

※三豊総合病院のホームページに、病児保育についてのお知らせも掲載していますので、ご覧ください。

< 地震（津波）発生時の避難・対応について >



※震度5以上の場合・・・避難場所がプレイルームでも保育園でも、

迎え時には必ず『緊急時お迎えカード』の提出をお願いします。

園児が“どこにいるか”の確認については、病院内わたくし掲示板（コンビニ近く）と防災センターに掲示しお知らせします。

《迎えに来る時の注意事項》

- ① 保護者にお渡ししている『緊急時お迎えカード』を持参してください。
- ② 『緊急時お迎えカード』で引き取り者のお名前を確認後、お子さんをお渡しします。
- ③ カードを持っていない場合には、持っている方が来るまでお渡しできません。万全を期すため、ご了承ください。
- ④ 『緊急時お迎えカード』を持っている方が来るまで、職員とともに待っていますので、心配いりません。落ち着いて行動してください。
- ⑤ 他のお迎えの方も来られず、すぐには仕事を抜けて帰ることができない場合には、西3プレイルームへ一言伝えに来ていただくと助かります。お子さんの安全も確認したうえで、仕事に戻ってください。

～ 0歳児 ～

一人一人の生活リズムに合わせて、保育者に見守られながら安心して過ごせるようにしていきます。

<入園時に準備する物>

- 雑巾 1枚
- ティッシュ 1箱 (4月、7月、10月、1月の年4回集めます)。
- 午睡用布団 敷布団、掛布団 (夏場はタオルケット)
※マットレスタイプのお布団は収納面の関係からご遠慮ください。
枕は使用しません。
- 布団袋 布団の持ち帰りの日は、月に2回(夏場は4回)あります。布団がしっかり入る布製の袋をご準備ください。
- ポリ袋(Lサイズ) 1袋 (大便のオムツを入れたり、汚れたものを入れたりします)
- おしりふき 1袋
※おしりふきのケースは要りません。
- 蓋付ポリバケツ 1個 (汚れたオムツを入れます)
- 着替え 肌着、上服、下服それぞれ3組
- 置き靴 1足 (お子様の足のサイズにあった歩きやすい靴をお願いします)



<毎日ご持参していただくもの>

- 紙オムツ5枚 ※丸めた時に名前が見えるように、1枚ずつオムツの裏(おしり側)に大きめに名前を書いて持参してください。また、登園時にはいてくるオムツにも名前を書いてください。
※汚れたオムツは毎日持ち帰りになります。
- ゴミ袋1枚 ビニール袋(持ち手のあるもの)を持って来て下さい。
(上記のポリバケツにセットして、汚れたオムツを入れるのに使います)。
- 食事用エプロン 3枚。夕食が必要な時は4枚。
- おしぼりタオル 3枚。夕食が必要な時は4枚。
- 手拭き用吊りタオル 1枚
(タオルを半分に折り、吊るすところにヒモをつけてください)。
- 汚れ物入れ袋 1枚
※使用したエプロンやおしぼり、タオルなどをまとめて持ち帰るので、
ビニール、ナイロン素材の大きめの袋をご用意ください。
- 水筒(マグマグ) お茶を入れて来て下さい。
※ミルクをマグで飲む場合は、ミルク用を別にご用意ください。
- 連絡帳

～ミルクを飲むお子さまへ～

- 哺乳瓶 1本
- ミルク 1缶

*** 持ち物全てにお名前の記入をお願いします ***

<1日の流れ>

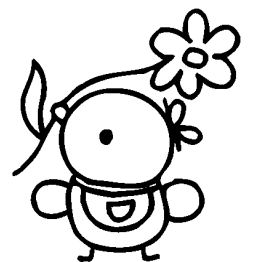
時間	
7:45	<ul style="list-style-type: none"> ・開園 ・順次登園 健康チェック(検温、顔色チェックなど) <li style="color: red;">* 欠席、遅れるなどの連絡は8:45までをお願いします。 ・自由遊び
9:20	オムツ交換
9:30	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のおやつ
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ・自由遊び、お散歩など <p style="text-align: right;">午前睡(個人に応じて)</p>
11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食
12:00	オムツ交換
14:30	<ul style="list-style-type: none"> ・目覚め
15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・昼のおやつ ・自由遊び
16:30	順次降園 オムツ交換
18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育、夕食
20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・閉園

★ 登園時にすること ★

- ・指定の場所(個人マークのところ)に、手拭きタオルと汚れ物入れ袋を吊る。
- ・紙オムツとゴミ袋を個人のところに入れる。
- ・水筒を指定の場所に入れる。
- ・エプロン、おしぼりを名前が見えるように各カゴに入れる。
- ・連絡帳を指定の場所に入れる。

※薬がある場合・・・投薬書と薬(1回分)を職員に手渡ししてください。

※休日に保育園を利用する場合・・・休日預かり書を書いて職員に手渡ししてください。



☆降園時、着替えやミルクなどの補充をお願いすることがありますので、次回登園日に職員に手渡ししてください。

～ 1歳児 ～

<入園時に準備する物>

- 雑巾 1枚
- ティッシュ 1箱 (4月、7月、10月、1月の年4回集めます)。
- 午睡用布団 敷布団、掛布団 (夏場はタオルケット)
※マットレスタイプのお布団は収納面の関係からご遠慮ください。
枕は使用しません。
- 布団袋 布団の持ち帰りの日は、月に2回(夏場は4回)あります。布団が
しっかり入る布製の袋をご準備ください。
- ポリ袋(Lサイズ) 1袋(大便のオムツを入れたり、汚れたものを入れたりします)。
- おしりふき 1袋
※おしりふきのケースは要りません。
- 蓋付ポリバケツ 1個(汚れたオムツを入れます)。
- 着替え 肌着、上服、下服それぞれ3組
※子どもが自分で着脱しやすいもの、体に合った(ズボンの丈、袖の長さ)
サイズの服をご準備してください。
- 置き靴 1足(お子様に足のサイズにあった歩きやすい靴をお願いします)

<毎日ご持参していただくもの>

- 紙オムツ5枚 ※丸めた時に名前が見えるように、1枚ずつオムツの裏(おしり側)に大きめに名前を書いて持参してください。また、登園時にはいてくるオムツにも名前を書いてください。
※汚れたオムツは毎日持ち帰りになります。
- ゴミ袋1枚 ビニール袋(持ち手のあるもの)を持って来てください。
(上記のポリバケツにセットして、汚れたオムツを入れるのに使います)。
- 食事用エプロン 3枚。夕食が必要な時は4枚。
- おしぼりタオル 3枚。夕食が必要な時は4枚。
- 手拭き用吊りタオル 1枚
(タオルを半分に折り、吊るすところにヒモをつけてください)。
- 汚れ物入れ袋 1枚
※使用したエプロンやおしぼり、タオルなどをまとめて持ち帰るので
ビニール、ナイロン素材の大きめの袋をご用意ください。
- 水筒(マグマグ) お茶を入れて来てください。
- 連絡帳



*** 持ち物全てにお名前の記入をお願いします ***

< 1日の流れ >

時間	
7:45	<ul style="list-style-type: none"> ・開園 ・順次登園 健康チェック(検温、顔色チェックなど) <li style="color: red;">* 欠席、遅れるなどの連絡は8:45までをお願いします。 ・自由遊び
9:20	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会(絵本、歌、手遊びなど) ・朝のおやつ オムツ交換
9:45	
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ・設定保育
11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食 オムツ交換
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡
14:30	<ul style="list-style-type: none"> ・目覚め オムツ交換
15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・昼のおやつ ・自由遊び ・帰りの会(絵本、歌など・・・)
16:30	<p style="text-align: center;">----- 順次降園 -----</p> オムツ交換
18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育 夕食
20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・閉園

★ 登園時にすること ★

- ・指定の場所(個人マークのところ)に、手拭きタオルと汚れ物入れ袋を吊る。
- ・オムツ5枚とゴミ袋を個人のところに入れる。
- ・水筒を指定の場所に入れる。
- ・エプロン、おしぼりを名前が見えるように各カゴに入れる。
- ・出席シールを連絡帳に貼って、指定の場所に入れる。
- ・前日にチェックしてなくなっていた物を入れる。(着替えなど)
 - ※薬がある場合・・・投薬書と薬(1回分)を職員に手渡ししてください。
 - ※休日に保育園を利用する場合・・・休日預かり書を書いて職員に手渡ししてください。

★ 降園時にすること ★

- ・着替えの枚数を確認する。
 - ・袋類、オムツの枚数を確認する。
- } 左記2つは、足りないものを次回登園日に必ず持って来てください。

※各々の枚数の把握は、保護者の皆様にお任せすることになります。足りないものがあれば補充しなければなりませんので、必ず枚数の確認を行ってください。お願いいたします。

～2・3歳児～

<入園時に準備する物>

- 雑巾 1枚
- ティッシュ 1箱 (4月、7月、10月、1月の年4回集めます)。
- 午睡用布団 敷布団、掛布団 (夏場はタオルケット)
※マットレスタイプのお布団は収納面の関係からご遠慮ください。
枕は使用しません。
- 布団袋 布団の持ち帰りの日は、月に2回(夏場は4回)あります。布団が
しっかり入る布製の袋をご準備ください。
- ポリ袋(Lサイズ) 1袋(大便のオムツを入れたり、汚れたものを入れたりします)。
- おしりふき 1袋
※おしりふきのケースは要りません。
- 蓋付ポリバケツ 1個(汚れたオムツを入れます)。
- 着替え 肌着、上服、下服それぞれ3組
※子どもが自分で着脱しやすいもの、体に合った(ズボンの丈、袖の長さ)
サイズの服を準備してください。
※トイレトレーニングをしていきますので、細めに着替えの補充をお願いします。

<毎日ご持参していただくもの>

- 紙オムツ5枚 ※丸めた時に名前が見えるように、1枚ずつオムツの裏(おしり側)に大きめに
名前を書いて持参してください。また、登園時にはいてくるオムツにも名前
を書いてください。
※汚れたオムツは毎日持ち帰りになります。
- ゴミ袋1枚 ビニール袋(持ち手のあるもの)を持って来てください。
(上記のポリバケツにセットして、汚れたオムツを入れるのに使います)。
- おしぼりタオル 3枚。夕食が必要な時は4枚。
- 手拭き用吊りタオル 1枚
(タオルを半分に折り、吊るすところにヒモをつけてください)。
- 汚れ物入れ袋 1枚
※使用したエプロンやおしぼり、タオルなどをまとめて持ち帰るので
ビニール、ナイロン素材の大きめの袋をご用意ください。
- 水筒 お茶を入れて来てください。
※できるだけ自分で開閉できるものをお願いします。
- 連絡帳、おたより(出席シール帳)



*** 持ち物全てにお名前の記入をお願いします ***

< 1日の流れ >

時間	
7:45	<ul style="list-style-type: none"> ・開園 ・順次登園 健康チェック(検温、顔色チェックなど) <li style="color: red;">* 欠席、遅れるなどの連絡は8:45までをお願いします。 ・自由遊び
9:00	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の会(絵本、歌、手遊びなど)
9:40	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のおやつ
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ・設定保育
11:30	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食
12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡
15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・目覚め ・昼のおやつ ・自由遊び
16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会(絵本、歌など・・・) <li style="text-align: center;">----- 順次降園 -----
18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育、夕食
20:00	<ul style="list-style-type: none"> ・閉園

★ 登園時にすること ★

- ・指定の場所(個人マークのところ)に、手拭きタオルと汚れ物入れ袋を吊る。
- ・オムツ5枚とゴミ袋を個人のウォールポケットに入れる。
- ・水筒を指定の場所に入れる。
- ・おしぼりを名前が見えるように各カゴに入れる。
- ・おたよりに出席シールを貼り、連絡帳と一緒に指定の場所に入れる。
- ・前日にチェックしてなくなっていた物を入れる。(着替えなど)
 - ※薬がある場合・・・投薬書と薬(1回分)を職員に手渡ししてください。
 - ※休日に保育園を利用する場合・・・休日預かり書を書いて職員に手渡ししてください。

★ 降園時にすること ★

- ・着替えの枚数を確認する。
 - ・袋類、オムツの枚数を確認する。
- } 左記2つは、足りないものを次回登園日に必ず持って来てください。

※各々の枚数の把握は、保護者の皆様にお任せすることになります。足りないものがあれば補充しなければなりませんので、必ず枚数の確認を行ってください。お願いいたします。

重要事項

1. 損害賠償について

保育中に保育園側の不手際・提出物の原因により、お子様の怪我や事故が発生した場合、保育園が加入している保険の補償範囲内にて損害賠償を行います。それ以上の補償請求に関しては一切お受けすることができません。

2. 持ち物について

飲食物、玩具等、他のお子様に影響を与えたり、危険を及ぼしたりする物の持込を厳禁と致します。

万一、持ち込まれた玩具が紛失、破損もしくは怪我や事故発生の原因となりましても保育園ではその責任を負うことはできません。

3. お預かりする日について

原則として、職員の勤務日にお預かりいたします。

4. 慣らし保育について

入園前に5日程度、慣らし保育を行わせていただきます。慣らし保育に保育料は発生しませんが、給食費のみ翌月の給料からの天引きになります。

5. 育児休暇中の取り扱いについて

育児休暇中はお預かりすることはできません。

6. 定員について

定員を超えた場合は例外なく入園をお断りさせていただきます。また、複数の職員による申込みのために定員を超えた場合は、家庭保育が困難である方から優先して入園を決定します。

7. 強制退園について

入園中の乳幼児が疾病により、他に伝染のおそれがあるとき、又は保育が困難であると認められるとき、療養または退園を命ずることがあります。

また、保護者が保育園の指示に従わないとき、園児に重大な問題がある場合は強制退園を命じます。

一度強制退園になった職員が養育する乳幼児（兄弟を含む）は、わたっ子保育園に再度入園及び一時預かり保育を利用されることはできません。

わたっ子保育園利用にあたって

利用者様

施設所在地 〒769-1695
香川県観音寺市豊浜町姫浜 1260-1
事業開始年月日 H21年1月7日
設置者 三豊総合病院企業団
管理者（施設長） 安東 正晴

提供する保育サービス

◇ 開所時間

○月曜日～金曜日 7:45 ～ 18:00（延長時間帯～20:00まで）
○土・祝祭日 7:45 ～ 18:00（延長時間帯～20:00まで）

◇ 定員

46名（乳児5名 幼児（就学前まで）41名）

◇ 保育内容・利用料金

○月極預かり 20,000円（1歳以上） 30,000円（0歳）
○一時預かり 1日1,000円
○延長保育料金 1時間あたり150円

※利用料金はお子さんの年齢等によって異なります。詳しくは窓口まで
お問合せください。

※上記料金その他、別途食事代（おやつ込）…150～300円

◇ 保育従事者等の配置

○当保育室は、通常、次のような保育従事者を配置しています。

園長（三豊総合病院企業団企業長・院長） 1名

保育士 13名

※ 土曜、祝日は園児数により職員を配置します。

管理栄養士・調理師 三豊総合病院企業団

医師 三豊総合病院企業団（小児科医・歯科医）

○ 苦情解決受付

（担当者氏名） 細川 千尋（職名：主任保育士）
（担当者連絡先） TEL. 0875-52-6685
（受付時間） 午前9時～午後5時

◇ 保険の加入状況

○種類：賠償責任保険・障害保険

○金額：身体賠償1名5,000万・1事故5億・財物賠償500万

◇ 緊急時における対応方法及び非常災害・不審者侵入対策

○ 緊急時の対応

- ・ 保育中に子どもの容態の変化など緊急事態が生じましたら、至急保護者が指定した緊急連絡先へ連絡するとともに、三豊総合病院(小児科医)又は、子どもの主治医へ連絡を取るなどの必要な措置を講じます。保護者と連絡が取れない場合は子どもの身体の安全を優先させ、本園が指定する機関でしかるべき対応を行いますので、ご了承ください。

○ 非常災害対策

避難訓練	火災及び地震・不審者侵入などを想定した避難訓練を月1回実施します
防災設備	自動火災報知器(煙感)・スプリンクラー・補助散水栓・非常照明誘導灯・消火器・非常放送
避難場所	三豊総合病院 西棟3階プレイルーム

◇ 虐待防止のための措置

- ・ いかなる場合にあっても、子どもの心身に有害な影響を与える行為は行いません。
- ・ 子どもの人権擁護及び虐待の防止を図るため、責任者の措置とその他必要な体制の整備を行うと共に、職員に対する研修の実施、その他必要な措置を講じます。

施設の概要

◇ 建物の構造

鉄筋コンクリート造り

◇ 主な設備

- 保育室 4室 102㎡ (乳児室: 10㎡ ほふく室: 14㎡ 保育室: 78㎡)
- 調理室 16㎡
- トイレ 16㎡
- その他 102㎡

総延べ面積 236㎡

当施設は児童福祉法第35条の認可を受けていない保育施設(認可外保育施設)として、同法第59条の2に基づき香川県への設置届出を義務付けられた施設です。

※設置届出先 香川県(健康福祉部子育て支援課)
(TEL. 087-832-3284)